



桧原苑だより

第121号

編集・発行
指定介護老人福祉施設
桧 原 苑

東京都西多摩郡檜原村 5650-8
TEL:042-598-0333
FAX:042-598-0334



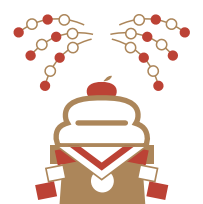
謹賀新年

あけましておめでとうございます。皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より桧原苑の事業に対しご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

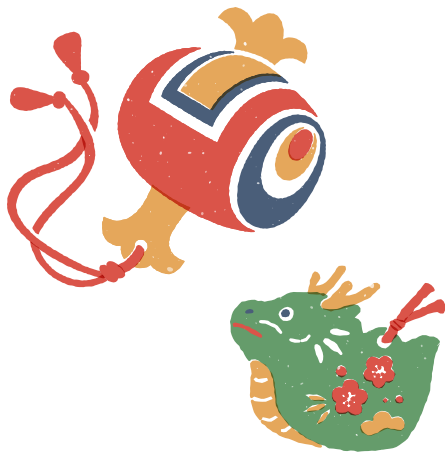
さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の位置付けが「二類相当」から「五類」へ変わり縮小や中止していた行事等を感じ予防に努めながら徐々に戻してきました。五月には、ご利用者の面会を時間制限はありますがお部屋で行っていただけるよう緩和いたしました。六月・十一月には四年ぶりの家族会を開催し、多くのご家族にお越しいただき、事業計画の説明や施設内での取り組みの報告等を行い、ご家族



社会福祉法人
緑水会 理事長
岡部 義和



と職員が顔を合わせお話をすることが出来る良い機会となりました。七月には、昨年まで二ユニット(二十四名)ずつ五日間かけて行っていた夏祭りを、お客様を招くことは控えさせていただきましたが、各階のご利用者に一階にお越しいただき実施いたしました。四年ぶりに玄関にやぐらを組み飾り付けをし、檜原太鼓の皆様に盛り上げいただきました。今年は、以前のようにご家族や地域の方々にもお越しいただき、盛大に夏祭りができることを願っております。八月には、近隣住民や消防団の方々と合同防災訓練を実施し、福祉避難所としての受け入れ態勢の説明や地域に設置されている消火栓の取り扱い方法について学びました。



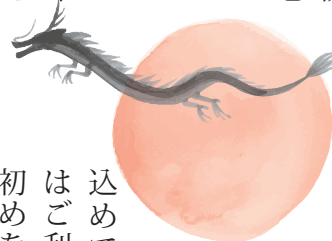
た。コロナ禍以前のように取り組みを戻してきたことで、ご利用者の生活にメリハリができ、また職員も良い緊張感が生まれたことと思います。外部の方々が施設に来ていただくことが、活気がある施設にしていくために大切であることを改めて感じました。

現在、面会時間や食品の持ち込み、ご家族一緒の外出など、まだまだ規制がございますが、感染予防に努めながら、今年も徐々にコロナ禍以前のように事業が戻せるよう努めて参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



新年あけましておめでとうございませう。
本年も松原苑をどうぞよろしくお願いいたします。
昨年といえは何といっても地球温暖化(沸騰化?)が顕著に現れ、十一月位まで暑い日が続きました。物価の高騰やガザ地区での戦闘など世界中が危険で不安定な世の中でしたが、さて今年はどうな一年となるのでしょうか?

新年を迎え、少しでも良い年になってもらおうとの願いを



込めて、毎年松原苑ではご利用者の皆様に書初めを行って頂いております。お題は自由ですが、いきなりでは皆様悩まれるのではと思い、毎年十二月に本番に向けての練習を行って頂いております。さて、今年はどうな力作が揃うでしょうか。ご来苑の際はぜひご覧ください。



教職課程介護体験

(法政大学経営学部経営学科)

内田柊平さんより

この度は五日間にわたり、介護等体験の機会を与えていただきましてありがとうございます。

五日間という短い期間でしたが、実際にご利用者と交流する中で、要介護の度合いであったり、施設で過ごされる目的などが見えてくるようになりました。また、ご利用者に私の将来の夢をお話したところ、取り組み方や励ましのお言葉をかけていただき、勇気ももらうことができました。職員の方々には常に優しく明るくご指導をいただけたので、不安なく取り組みることができました。

特に印象的だったのは、ご利用者や職員さんと卓球をしたことです。まさか実習先で卓球



をするとは予想しておらず、万全な環境で出来なかったのが心残りですが、卓球をしている姿を見ていると、とても楽しそうに取り組まれていて大変嬉しく思いました。また機会があれば是非、皆様と卓球をしたいと思っています。

今回得た経験を必ず自身の糧とし、精進して参ります。この度は本当にお世話になりました。ご指導いただき、ありがと

渋柿を

いただきました

地域の方よりたくさん渋柿をいただきました。早速ご利用者も一緒に皮むき作業をして、



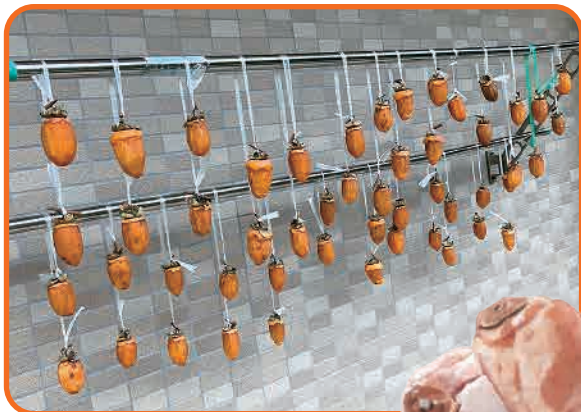
無事に干し終わりました。

私も数個いただいて、自宅に干してみましたが、カビが生えてダメにしてしまいました。干す場所を間違えたのか、住んでいる場所の気候が合わなかったのかわかりませんが、難しさを痛感しました。

松原苑で出来上がった干し柿はとても美味しく、ご利用者や職員のでいただきました。

たくさんのご寄贈有難うございました。

(広報委員H・M)



大正琴演奏会

コロナウィルスも落ち着き、少しずつ平常を取り戻しつつある十月二十四日、久しぶりにご利用者の皆様にお集まりいただき、大正琴の演奏会が開催されました。

大正琴を演奏していただいたボランティアの皆様は「靖流会あきる野支部」の総勢十名の皆様です。ご利用者もよくご存じの「月の砂漠」や「北国の春」等、



唱歌から演歌、歌謡曲までいろいろなジャンルの曲を演奏していただきました。歌詞カードを手元に、知っている曲は皆さん一緒に口ずさまれたり大きな声で歌われたりと、とても充実して楽しい時間を過ごされていました。演奏終了後、アンコールの大合唱にお応えいただき、ありがとうございます。

靖流会あきる野支部の皆様本当に楽しい演奏会をありがとうございました。次回もまた楽しみにしておりますので、

敬老の集い

感謝

昨年敬老の日を迎えるにあたり、九月十五日に『敬老の集い』が行われました。

「敬老の集い」では、男性・女性の最高齢の方に赤いちゃんちゃんこを、百寿の方に白いちゃんちゃんこを着ていただきました。

昨年は対象者が十二名おり、その中には百歳を超える方が六名、最高齢の方は男性が九十八歳、女性は百五歳で二名いらっしゃいました。お一人一人に賞状や花束を贈呈していくと、「ありがとうございます」と喜んで



でくださり、嬉しさのあまり涙ぐむご利用者もいらっしゃいました。

今回は新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが五類感染症になり、ボランティアさんに来ていただいて開催することができました。演芸ボランティア「創舞錬」の皆様でこの会を盛り上げていただき、軽食を召し上がりながら鮮やかな衣装での演舞を鑑賞させていただきました。途中「ふるさと」等懐かしい唄を皆で合唱をしたり、炭坑節をご利用者・ボランティアの方・職員が一緒に踊ったりと盛り上がることができました。

短い時間ではありましたが、楽しい時間を過ごせていただけたと思います。これからより多くのボランティアの方々に来ていただければと思います。

檜原小学校との 交流会

アフターコロナということもあり、十一月に四年ぶりに檜原小学校との交流会がありました。一年生と二年生の子どもたちが来てくださり、歌や劇の発表や音読、ご利用者との交流等、短い時間ではありましたが楽しい時間を過ごしていただくこと



ができました。

特に子どもたちがご利用者の元へ行き、しりとりをして遊ぶコーナーではご利用者も子供たちも笑顔になっていました。一緒に歌を歌うコーナーではご利用者にもお馴染みの「赤とんぼ」を歌うことができました。

終了後、ご利用者に感想をお聞きすると「みんな頭のいい子ばかりだ」「今日は楽しかったです。ありがとうございます。」「かわいいね」と明るい声で教えてくれました。
檜原苑では地域への貢献や地域の皆様との交流を大切にしています。

(広報委員M・K)



羽村動物園外出



じながらも、感激されていていらっしゃいました。
久々の外出で、動物を見たり、触れ合うことで、自然と笑顔になり、ご満足されたと思います。これからもこういった機会を増やし、ご利用者を楽しませていきたいと思っています。

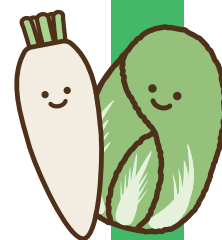
(広報委員T・I)

今回は杉ユニットのご利用者

者と一緒に、羽村動物園に行つて参りました。キリン・シマウマ・ダチョウ・オリックスを混合飼育している「サバンナ園」や、天候に左右されることなく「見る・ふれあう・学ぶ」を実現できる「スタディホール」などがあります。その中に、子供たちやお年寄りの方が動物と触れ合うことのできる「仲良し動物園」というものがあり、ご利用者は初めて触れ合う動物たちに戸惑いを感じ



豊作



昨年も野菜は豊作で、十一月には大根がたくさん採れました。採れたものはご利用者に提供したり、家族会で来苑されたご家族にお配りしました。

(広報委員 H・M)



介護職員 Q&A 動画



楽しみにされている皆様、大変お待たせしました。先日、「介護職員 Q & A」動画を撮影・編集し、アップロードが完了しました。介護職に対して興味を持つている方々を対象に「休日の過ごし方」や「お給料は」などといった質問に、介護職員がお答えするという内容になっています。ただ応えるだけではなく、ユーモアを取り入れ、楽しみながら観ていただける内容となっていますので、是非ご覧ください。

(広報委員 H・M)

職員紹介



樋口 一樹

★生まれ月：八月

★趣味・特技：野球・YouTube 鑑賞

★好きな芸能人：鳥谷 敬

★ひとこと：皆さんの足を引っ張らないように早く仕事を覚えて頑張りたいです。

寄付寄贈

- ◎清水 宏様
- ◎市川 重雄様
- ◎乙津 一子様
- ◎宇田 範子様
- ◎羽生 義昭様
- ◎みどり調剤薬局(有)様
- ◎飯沼電気(株)様

ありがとうございました。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。皆様年末年始は、いかがお過ごしでしたか。私は除夜の鐘を突きにお寺へ行き、その後は家族でゆつくりと過ごしました。コタツとミカンがそろってしまふと、なかなか抜け出せずダラダラ・ゴロゴロしてしまいますよね。

冬に欠かせないコタツですが、ついつい寝てしまうと①体がだるくなる②脱水症状③低温やけど④便秘⑤肩こりや腰痛などになり易いとも言われています。その為、こまめな水分補給・時折体を動かすと良いと耳にした事があるので、是非お試しください。

話は変わりますが、コロナウイルス感染症が五類に引き下げとなつてから半年以上経ちました。冬になりインフルエンザや胃腸炎などの流行も重なり不安な日々が続いていると思いますが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

コタツで寝て喉を痛めた
広報委員より